

## 福岡県公安委員会活動状況

### <定例会の主な議題及び要旨>

#### 1 監察関係報告について

(警務部)

警察本部から「春日警察署員による窃盗事案について、11月16日付けで当該職員を懲戒処分（停職3月）とする。」旨の報告があった。

公安委員から「残念な思いである。公安委員会が、警察学校において新たに警察官となった者に対して、社会人としての常識的な事を講義してきたつもりだが、そのとき真剣に聞いていた者がこの様な事案を起こしている。今後も、同様の講義は続けていくつもりだが、我々もより一層、真剣に取り組まなければならないと思っている。」旨の発言があった。

公安委員から「寮内で発生していることから、所持品の管理もしっかりしていただきたい。」旨の発言があった。

警察本部から「御指摘のとおりであり、本日、物品管理に関し、個人所有物の管理等について徹底するよう指示することとしている。」旨の説明があった。

公安委員から「本件は、常識的かつ基本的な事が欠けている事案だと感じる。警察学校で教育し、ふるいをかけられているにもかかわらず、若い世代の職員による事案が続いていると感じる。警察署でも取り組んでいると思うが、若い世代を集めるなどして、繰り返し教育していく必要があると思う。」旨の発言があった。

公安委員から「今回の事案に至った動機があると思うが、若い警察官に対する指導に当たっては、非違事案の動機となる原因を取り除いてやる必要があると思う。」旨の発言があった。

警察本部から「色々指示を出しているが、現場で第一線の一人一人に伝わっているのか、形式的な指示に終わっていないか、常に検証していかなければならないと考えている。」旨の説明があった。

警察本部から「委員から繰り返しご講義いただいている中で、このような事案が発生し、大変申し訳なく感じている。委員のご指摘については、今後、対策をとっていきたいと考えている。非違事案の動機となるような職員の嗜好等については、自己申告に基づきシステムで管理し、把握できるようにしているが、今回のように自己申告が行われず、上司が把握できていない場合などもあるため、人事管理の面から改善すべき点があると考えている。各警察署長、所属長に対し、本件事案を踏まえた対応については、改めて指示することとしている。」旨の説明があった。

#### 2 八女市における郵便局強盗未遂事件被疑者の逮捕について

(刑事部)

警察本部から「11月8日、八女市内の郵便局において発生した強盗未遂事件について、11月10日、柳川市居住の自営業の男性を逮捕した。」旨の報告があった。

#### 3 五代目工藤會幹部らによる殺人未遂等事件の検挙について

(暴力団対策部)

警察本部から「工藤會関連事件特別捜査本部は、平成22年3月、北九州市小倉南区所在の被害者方に対し、拳銃数発を発射した殺人未遂等事件について、11月9日、五代目工藤會幹部ら6人を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「既に収監されている者は何人いるのか。」旨の発言があり、警察本部から「全員収監中である。過去の事件の検挙が重なってきている。」旨の説明があった。

#### 4 整骨院が関与する自動車保険金詐欺事件の検挙について

(交通部)

警察本部から「直方警察署、飯塚警察署、嘉麻警察署及び交通捜査課は、2つの保険金詐欺グループが、平成25年4月以降、飯塚市内において4件の交通事故を起こして、保険金を騙し取るとともに、両グループと結託した整骨院院長も、施術したように装って保険金を騙し取った詐欺事件について、11月9日までに、飯塚市居住の整骨院院長の男性ほか24名を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「両グループは何か関係があるのか。」旨の発言があり、警察本部から「両グループの関係については、今後の捜査で解明していく。」旨の説明があった。

#### 【その他の報告事項】

警察本部から「先般、北九州市警察部において、北九州地区警察署長、暴力団対策部長以下関係課長等を集めて、北九州地区暴力団集中取締現地本部戦略会議を開催し、情勢等についての情報交換を行った。また、これに先立ち、北九州市長や副市長等と会談し、暴力団対策や繁華街再生への取組について、引き続き、協力していくことについて確認できたと考えている。」旨の報告があった。